

日本文学科

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

日本文学科では、日本語・日本文学および中国文学・思想（漢文学）、図書館情報学、日本語教育学の各学問領域において自ら課題を発見し、それを学術的な知見、論理的思考に基づいて理解・分析し、他者と協働しながら解決する過程を通じて、国際社会に主体的に貢献できる人材の育成を目的とする。このため、以下の能力の修得を教育上の目標とする。

- DP1 日本語・日本文学および中国文学・思想（漢文学）、図書館情報学、日本語教育学に関する専門的な知識・技能を獲得し、それに基づいて、日本および国際社会を多面的に理解することができる。【大学 DP1】
- DP2 一次資料の解読やフィールドワークなどを通じて、実証的な分析力を身につけ、収集した情報を批判的に検証したうえで、自己の意見を論理的に構築することができる。【大学 DP1・DP2】
- DP3 高度な言語運用能力および ICT を駆使した情報収集能力・発信能力を用いて、自らの考えを適切に他者に伝えると同時に、多様性に富む意見を理解することができる。【大学 DP2・DP3・DP4】
- DP4 日本語・日本文学および中国文学・思想（漢文学）、図書館情報学、日本語教育学に関する課題を自ら発見し、主体的かつ計画的に解決する能力を身につけることができる。【大学 DP5】
- DP5 日本語・日本文学および中国文学・思想（漢文学）、図書館情報学、日本語教育学の専門的な知識・技能を活かして、他者と協働しながら、持続的な社会の発展に主体的に関与することができる。【大学 DP3・DP4、DP5】